

# ふくしま新ステージ 有識者懇談会 【第6回】

---

日時：令和2年4月27日 月曜日  
書面開催

# ～ 目次 ～

---

- (1) 将来構想 及び 基本方針 (素案の案) . . . . . 3
- (2) 令和2年度のスケジュールと役割 . . . . . 7
- (3) 「重点施策」に対する意見 . . . . . 8
- (4) 事務連絡 . . . . . 9

## (1) 将来構想 及び 基本方針 (素案の案)

- 令和2年1月24日にふくしま新ステージ有識者懇談会からご提出いただいた意見書や3月市議会定例会議における意見等を踏まえ、**第6次福島市総合計画まちづくり基本ビジョン将来構想及び基本方針(素案の案)【資料1】**をまとめました。
- 将来構想に込めた意味については4頁～5頁のとおりです。

# (1) 将来構想 及び 基本方針 (素案の案)

## 【将来構想 (目指すべき将来のまちの姿)】

概ね10年先を見据えながら今後5年間の本市の目指すべき将来のまちの姿

**人・まち・自然が奏でる**

**魅力のハーモニー 未来協奏 (共創) 都市**

**～世界にエールを送るまち 県都ふくしま～**

### ○人・まち・自然

「人情あふれる市民性や人間尊重の視点の (人)」「農業・商業・工業を興し、合併により市域の拡大を図りながら県都として発展してきた (まち)」「美しくのどかな自然環境 (自然)」が三位一体となり調和する福島らしさを、さらに輝かせながら、文化にも磨きをかけ、にぎわいやわくわく感などの様々な魅力を創り出していくという思いをまとめました。

# (1) 将来構想 及び 基本方針 (素案の案)

## ○奏でる魅力のハーモニー

新たなまちづくりに挑戦していく感じや、活気・躍動感など弾むような感じを「**奏でる**」という言葉で表現し、人、まち、自然に文化が加わり様々な魅力が調和した、実・湧・満・彩にも通じる姿を「**魅力のハーモニー**」という言葉で表現したものです。

## ○未来協奏 (共創) 都市

まちづくりは市民、地域、大学、経済界、行政などがオールふくしまで取り組むものであり、このような多様な要素が連携し合う様子を協奏曲の「**協奏**」という言葉で表現しました。

もう一つの意味として、市民や行政などが市民協働の考えを更に進化させ、“ともに新しい価値を創り上げる”という意味の「**共創**」を掛け合わせました。

## ○世界にエールを送るまち 県都ふくしま

震災からの復興は道半ばではありますが、被災県の**県都**として、震災から力強く立ち上がり、真の復興に向けて新たなまちづくりに挑戦する本市の姿を国内外に発信し、自然災害などが多発する昨今において、国内はもとより、世界の方々の励みとなる、また、勇気や希望を送ることができるまちといった思いを盛り込み「**世界にエールを送るまち**」という言葉で表現したものです。

# (1) 将来構想 及び 基本方針 (素案の案)

## 【視点 (将来構想の実現に向けて意識すべき重要な視点)】

これまでの総合計画では明確でなかった各施策の根本にあるべき「理念」や「思想」、また、「将来に向けた共通の考え方」であり、これを浸透させていくために新たに盛り込んだもの

1. 福島らしさを生かした新ステージの形成
2. 持続可能性の実現
3. 多様性の尊重
4. 県都としての責務

※ 各視点に込めた意味については、【資料1】の3頁をご覧ください。

## 【基本方針】

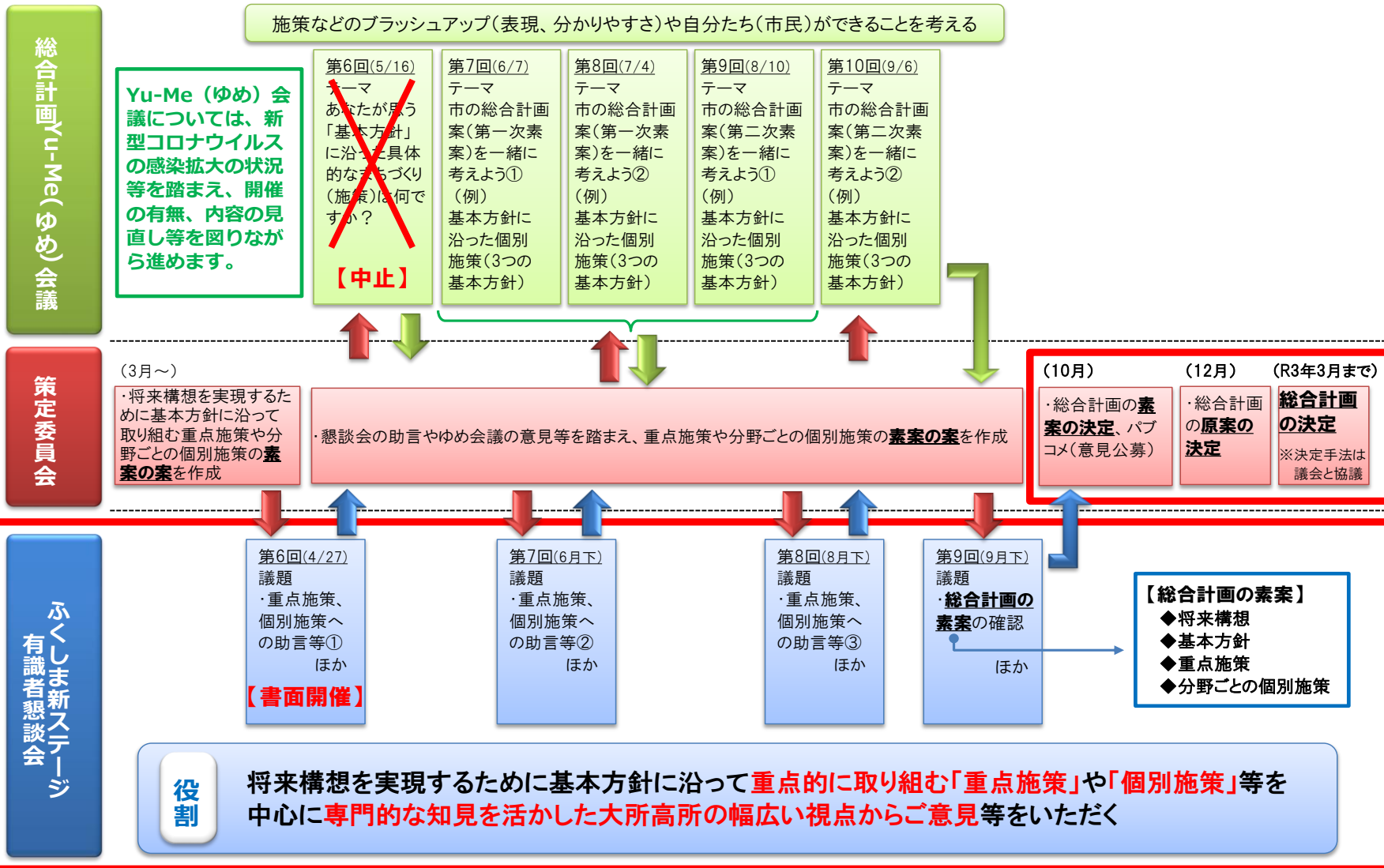
将来構想を実現するための政策の方向性として、計画期間である5年間のまちづくりを進めるにあたっての基本的な考え方

- ①子どもたちの未来が広がるまち
- ②暮らしを支える安心安全のまち、
- ③次世代へ文化と環境をつなぐまち
- ④産業とにぎわいを生み出す活力躍動のまち
- ⑤新ステージに向けて共創・挑戦・発信するまち
- ⑥効率的で質の高い行財政経営

※ 各基本方針に込めた意味については、【資料1】の4頁～5頁をご覧ください。

# (2) 令和2年度のスケジュールと役割

令和2年度 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



全体報告会

### (3) 「重点施策」に対する意見

#### テーマ：今後5年間に本市が重点的に取り組むべき施策

- 今回配付しました「将来構想及び基本方針（素案の案）【資料1】」及び「体系図【資料2】」、これまでの有識者懇談会の議論等を踏まえて、将来構想を実現するために基本方針に沿って今後5年間に本市が重点的に取り組むべき「重点施策」について、5つの基本方針ごとに委員の皆様の専門的な知見を活かした大所高所の幅広い視点からのご意見を、別添「意見書」により5月15日（金）までに政策調整課へ送付をお願いします。



# ～ 事務連絡 ～

---

※第7回懇談会は

と き      6月下旬  
ところ      福島市役所

での開催を予定しています。

※ 今後のふくしま新ステージ有識者懇談会の開催方法については、新型コロナウイルスの感染拡大の状況等を踏まえて検討して参ります。